

**防災訓練**

6月4日(水)

本校は県教育委員会から「防災教育拠点校育成事業」(平成19年度から3年間)の指定を受け、近い将来発生が予想される東南海・南海地震に備え地域防災の担い手として地域貢献できる高校生の育成を目指している。全校生徒が県職員や佐野地区民が見守る中、搬送の仕方や消火器を使った初期消火活動について熱心に学んだ。



**校内で募金活動を実施**

6月16日(月)~18日(水)

生徒会、防災・人尊委員会が中心となって佐野駅の「八重桜を守る会」や「四川大地震災害」、「岩手・宮城内陸地震」への募金活動を行った。2年生の防災科目「熊野と防災」を選択している10人が、四川大地震の発生で、学校の倒壊により同年齢の人が多く犠牲になったことから発案され、新聞記事を集めて掲示した。生徒らは「避難生活している



人の多さに驚いた。今、私にできることをしたい」、「日頃から地震対策しなければならないと改めて思った」など感想も記していた。

また、佐野駅前の八重桜が一部枯れており、本校生徒の駅利用者が多いことから「保存」を目的に活動している同会に協力したいとの思いで実施した。

募金箱を全教室と食堂に設置。集まった募金総額は3万1000円。八重桜を守る会に1万1000円、四川と岩手・宮城に各1万円を送る。



**近畿大会出場へ**

**カヌー一部**

6月13日(金)~15日(日)



5月28日~29日、日高川町にある美山漕艇場でカヌー競技が行われた。天候が不安定な中、入賞を果たしたK-4、K-2などをはじめ、日頃の練習成果を発揮し、近畿大会出場を決めた。来年はインターハイを目指す。

**陸上競技部**

6月19日(木)~22日(日)



紀三井寺陸上競技場で高校総体が行われ男子800mと女子走幅跳の2種目で近畿大会出場を決めた。インターハイ出場はならなかったものの今後一層の活躍を期待する。